## 学校再編の経過について

平成 29 年 | 第 4 回教育委員会会議 (定例会) 3 月 23 日 「茂原市学校再編基本計画」可決 ※学校規模ごとの基本的な方向性(基本計画より抜粋) (1) 小学校 全体の学級数 基本的な方向性 1~5 学級 ・速やかに統廃合する ・今後児童数の増加が見込めなければ、速やかに統廃合 6 学級 する ・今後児童数が減少し単学級となる見込であれば統廃合 7~8 学級 ・統廃合や学区の見直し等、適正規模に近づける方策を 9~11 学級 検討する 12~18 学級 ・適正規模 (2)中学校 全体の学級数 基本的な方向性 1~3 学級 速やかに統廃合する ・今後生徒数が減少する見込であれば、統廃合や学区の 4~8 学級 見直し等を行う 9~18 学級 ・適正規模 4月7日 第5回教育委員会会議(臨時会) 「茂原市立冨士見中学校及び西陵中学校区の学校選択制及び統合につ いて」可決 西陵中学校は平成32年3月31日をもって閉校し、西陵中学校の生徒は 平成32年4月1日に冨士見中学校に編入する。 第1回総合教育会議 ・基本計画の報告、今後の進め方についての確認 5月14日 学校再編基本計画説明会① 市民室(参加者 26 名) 5月18日 第1回学校再編審議会 ・「小中学校の再編に関する具体的な方策について」諮問 5月28日 学校再編基本計画説明会② 本納中体育館(参加者61名) 6月21日 審議会委員による学校視察 ・新治小(6学級)、西小(11学級)、萩原小(18学級) 第2回学校再編審議会

7月21日	第 3 回学校再編審議会				
	・以下の2つの学校再編案が示される。				
	【優先順位1】新治小学校と本納小学校を統合する。				
	使用校舎	現本納小学校	校 名	本納小学校	
	備考	・将来的には新しい小学校を建設し、豊岡小学校も統合する			
		・通学手段の確保			
	【優先順位2】二宮小学校と緑ヶ丘小学校を統合する。				
	使用校舎 現緑ヶ丘小学校				
	校 名	名 二宮小学校、二宮緑ヶ丘小学校などを検討する			
8月19日	住民意見交換会①				
	午前:新治小体育館 (参加者 89 名) 午後:二宮福祉センター(参加者 12 名)				
8月28日	第 4 回学校再編審議会				
9月2日	住民意見交換会②				
	午前:二宮福祉センター(参加者 16名)				
	午後:新治小体育館 (参加者 67 名)				

## 【住民意見交換会での主な意見】

## (1) 新治小と本納小の統合について

- ・本納小は老朽化しており、プールも不便である。崖も危険なので、使用するべきではない。新治小の方が新しいので、新治小を使うべきではないか。教室が不足するのであれば、新治分館跡地を利用してはどうか。
- ・工業団地やニュータウンなどによる人口増加をどう考えているのか。それまで待つべきではないか。
- ・学校が無くなったらニュータウンができても住まない。ますます人口が減ってしまう。
- ・小規模校のメリットを活かす具体的な方策を示してほしい。少人数だからできること もある。

## (2) 二宮小と緑ヶ丘小の統合について

- ・緑ヶ丘小への通学路は、長い登り坂が続く。距離だけではなく坂なども考慮してスクールバスの検討を願いたい。
- ・現在、二宮小の児童は二宮福祉センター内の学童クラブを利用している。統合後の学 童クラブはどうなるのか。
- ・校名については、今までの歴史を配慮して決めなければならない。この統合は、吸収 なのか対等なのか。